

銀賞 前田 孝輔君

北海道大学工学部環境社会工学科建築都市コース まち、くべる、かま

急速な人口減少、高齢化社会を迎える北海道森町における「まち」と「産業」を支える建築の提案である。 建築を作ることを持続可能な地域を作りたいという思いに好感が持てる。その為に、従来から続く地域産業である「炭焼き」をベースに、持続的かつ前向きに生活を続けていくための社会モデルとそれらを実現する建築システムを提示した点、それらが緻密な調査と分析に基づく点を高く評価した。また、「炭焼き」と「地形」から生まれる建築群が、必然性を備えた独自の風景を形成していくという提案も興味深い。建築の内部空間がより詳しく提示されればさらに魅力的な作品となっただろう。今後の展開に期待出来る作品である。 以上を総合的に考慮して銀賞にふさわしい作品であると判断した。

(文責：小倉 征寛)

